



# ボーイスカウト × ユニクロ 難民支援衣料回収プロジェクト

## ありがとう！を継続的に。

2016年春から始まった、ボーイスカウトとユニクロの難民支援「衣料回収プロジェクト」。2016年度は261こ団の協力のもと、約3万着の服を回収。まずはその一部をルワンダ、ミャンマーの難民キャンプに届けることができました。

## 回収キャンペーン期間（毎年）

春：3月1日～5月31日 秋：9月1日～10月31日

## 回収する服

①ユニクロ・ジーユーの着なくなった服

②子ども服（60～150cm）に限り、ユニクロ・ジーユーブランド以外も可

※帽子・ベルトなどの小物、くつ下、下着、制服、体操着は対象外です。

※よい状態でお届けするために、お洗濯の上お持ちください。

※回収した服のご返却はできません。ポケットの中などをご確認の上、お持ちください。

### Step1

学校や職場などで、衣料回収の呼びかけと実施をお願いします。回収対象は上記をご参照ください。

### Step2

集まった服はボーイスカウトの家庭や活動場所にお渡しください。難民の手に届くよう、責任もってユニクロに届けます。

※詳細は裏面の連絡先までお問い合わせください。



そなえよつねに  
ボーイスカウト

# 知ることから、はじめよう。



## 難民とは？

戦争や内戦が起きたり、宗教や人種、政治的な意見が違ふことによる迫害などが原因で、家を出ていかななくてはならなくなり、他の国に逃れた人たちのことだよ。

世界に約6,530万人もこのような人々がいて、1日あたり約3万4,000人が避難しなければならない状況にあるんだ。

## どうして争いが起きているの？

生まれた場所が異なる人を嫌ったり、自分の信じるものを他の人にも押し付けたりする人がいるんだ。みんなも友達と意見が違ふこともあるだろうけど、話し合っ解決するよね。でも、世界には暴力を使って相手を従わせようとする人がいるんだ。

## 難民の半数以上が子ども

難民の半分以上がみんなと同じ、18歳未満の子どもなんだ。お父さん・お母さんと一緒にいることができない子どもも大勢いるんだよ。



## 服を届けよう

難民の子どもたちのために、みんなにもできることがあるよ。例えばそれは、**服を届けること**。

難民の子どもたちは、家から逃げる時に十分な洋服を持っていけないから、服がすごく足りないんだ。もう着なくなった洋服や、まだ着られるけど難民の子どもたちの役に立って欲しいと思う洋服を集めて、届けよう。

### ユニクロの「全商品リサイクル活動」とは？

ユニクロは2006年から、販売した全商品を対象にリユース・リサイクル活動を続けています。お客様のご不要な服を店頭でお預かりし、UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)と協働で難民キャンプなどに寄贈。着られないものも燃料として活用しています。日本を含む16の国と地域で服を回収し、世界62の国と地域の難民・避難民などに2,000万点以上の服を届けてきました。(2016年8月末現在)。

写真提供：ユニクロ

ボーイスカウト連絡先